



新城市ゼロカーボンシティ&ネイチャーポジティブ宣言

我々の地球は今、とても深刻な危機に直面しています。ごみの増大や不法投棄、大気汚染や騒音問題などといった身近な課題があると共に、地球温暖化の進行や生物多様性の喪失など、地球規模にわたる人間の健康や社会経済活動への悪影響が見られています。

これまで、新城市は三河山間部を形成する豊かな緑に覆われ、東三河一帯の水源の役割を果たしてきましたが、近年の気候変動は、世界共通の問題であり、市民生活にも大きな影響を及ぼしています。災害級とも言える連日の猛暑日や豪雨による多くの被害が発生しました。地球温暖化の加速をより一層肌で感じるようになり、将来の地球環境を想像すると恐怖すら覚えます。また、我々は、気候変動による地球温暖化には敏感であるかもしれませんが、その一方、静かに進む自然界の生態系の変化や異変には鈍感ではないかと思うことがあります。

こうした中、新城市では、二酸化炭素などの温室効果ガスを削減するため省エネルギー行動の推進や温室効果ガスの吸収源である森林の適切管理、自然を大切にする心を育み、多様な生態系の維持・保全・再生を図って参りました。しかし、現在の気候変動問題に取り組んでいくには脱炭素社会の実現に向けた取り組みや生物多様性に配慮した総合的な環境対策のより一層の強化を図っていかなければなりません。

新城市は、豊かな自然と共生する社会を目指して、豊川上流域の水源地にある豊かな自然環境を大切にするまちとしての取組を進めていくことを決意し、ここに 2050 年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすること並びにネイチャーポジティブの実現を目指すことを宣言します。

2025（令和7）年2月21日

新城市長

下江 洋行